

# 学校再編だより

嚶鳴小学校

— 第6号 —

— 保護者と地域の協働による検討会議 —

令和7年1月発行

旭市教育委員会教育総務課 学校再編室

## 嚶鳴小学校地域検討会議の検討結果

鶴巻小、滝郷小、嚶鳴小を1校に統合することは「賛成」  
統合校の位置について、嚶鳴小と旧海上中跡地のいずれも  
「賛成」「反対」の意見が分かれた

12月23日（月）午後6時30分から海上公民館第一研修室において、第5回嚶鳴小学校地域検討会議を開催しました。

今回の会議では、嚶鳴小学校地域検討会議としての検討結果をまとめた報告書（案）について最終確認をしました。

旭市学校再編基本方針に対する地域の検討結果として、3校の統合自体は賛成だが、統合校の位置は、嚶鳴小と旧海上中跡地のいずれも賛成の意見と反対の意見が分かれる結果となりました。

そのほか委員からの提案で、現海上中学校の北側農地が統合校の場所として望ましいという意見が多数ありました。

今回の会議をもって、嚶鳴小学校地域検討会議は終了となります。

今後は、各地域検討会議の代表者からなる代表者会議を設置し、それぞれの検討結果を持ち寄り、最終的な「再編の可否」「統合校の位置」等について審議します。

### ※ほか2校の地域検討会議の検討結果

#### 【鶴巻小学校】

鶴巻小、滝郷小、嚶鳴小を1校に統合することは「賛成」

統合校の位置について、嚶鳴小は「反対」、旧海上中跡地は「概ね賛成」

#### 【滝郷小学校】

鶴巻小、滝郷小、嚶鳴小を1校に統合することは「賛成」

統合校の位置について、嚶鳴小は「反対」、旧海上中跡地は「賛成」「反対」の意見が分かれた

第1回代表者会議開催予定 日時：令和7年1月27日（月） 午後6時30分～

場所：海上公民館 第一研修室

※この会議は傍聴することができますが、会場内のスペースの関係により定員を10名とします。あらかじめご了承ください。

## 【検討の経緯と理由】

嚶鳴小学校は、明治39年の創立以来、地域と共に歩んできた歴史と伝統があり、地域に根付き親しまれている学校である。令和6年度の児童数は376名と適正規模を維持しているが、海上地域の鶴巻小学校や滝郷小学校では既に児童数が著しく減少しており、複式学級の発生が現実的になっている。

会議の中では、保護者アンケートの結果や海上地域全体の子どもたちの教育環境を考えると統合はやむを得ないという意見が多数であり、鶴巻小学校、滝郷小学校、嚶鳴小学校を1校に統合することに「賛成」となった。

### 統合校の位置：嚶鳴小学校

嚶鳴小学校を統合校として活用するのは、保護者アンケートの結果や初期費用を一番抑えられる、隣接する土地の拡張性を踏まえると「賛成」とする意見がある一方で、嚶鳴小学校の児童数推移が不明確なため増改築がさらに必要になる可能性があることや、送迎の際の周辺道路の混雑が懸念されるという理由などから「反対」という意見もあり、意見が分かれる結果となった。

### 統合校の位置：旧海上中学校跡地

旧海上中学校跡地を統合校の位置とすることは、十分なスペースがあり、スクールバスを出してもらえれば「賛成」という意見がある一方で、県道は交通量が多く安全性に劣る、嚶鳴学区の多くの子ども達の徒歩通学が大変になるという理由などから「反対」という意見もあり、意見が分かれる結果となった。

## 委員提案

### 統合校の位置：海上中学校北側農地

旭市学校再編基本方針では候補地としていない場所だが、委員より統合校の位置として提案があった。会議の中では、地区の中央に位置し、使いやすい土地なので長い目で見ると一番理想的、中学校や公園が隣にあると駐車場が使えて、子育ての面からも魅力的という理由などがあり、委員から候補地として提案があった。

